

水質検査・採水業務特記仕様書

(目 的)

第1条 本特記仕様書は、業務委託一般仕様書（上水道施設維持管理業務）（以下「仕様書」という。）第28条に係る水質検査・採水業務について、特に必要な内容を定めるところにより、業務の円滑な遂行を図ることを目的とする。

(末端給水栓の位置)

第2条 播磨高原広域事務組合（以下「発注者」という。）が指定する末端給水栓は以下のとおりである。

（別添参考資料：水質検査箇所図）

（1）第1配水池系 施設名（播磨高原浄化センター・赤穂郡上郡町光都3丁目4番1号）

（2）第2配水池系 施設名（こぶし苑・たつの市新宮町光都3丁目37番1号）

（3）第3配水池系 施設名（共和商事㈱・たつの市新宮町光都1丁目20番1号）

（参考総移動距離：14km/回）

注）第2配水池系並びに第3配水池系の指示する施設が休業等により入室等出来ない場合は、発注者の監督員（以下「監督員」という。）が別に指示する各配水池系の位置で実施する。

(水質検査項目並びに回数)

第3条 水道法施行規則第15条第1項一イの規定に基づき第2条で指定した末端給水栓の位置にて毎日1回の水質検査を実施する。検査内容は、水道法施行規則第15条第1項一イに規定する「色及び濁り並びに消毒の残留効果」のほかに、「水温、pH、臭味」を測定する。

測定時刻は毎日午前8時30分から午前11時30分までの間とする。測定方法は、色及び濁り並びに臭味については、目視等感覚により異常等の有無を確認する。水温、pH、残留塩素については、発注者が貸与する測定機器にて測定する。

(異常等の報告)

第4条 第3条で測定した検査結果について、異常等がある場合または、監督員より指定された値となった場合は、ただちに監督員に報告する。

(測定値の入力)

第5条 第3条で測定した測定値の入力について、以下のとおりとする。

（1）発注者の事務所内監視装置室にある記録表へ記入する。

（2）監督員が指定する様式に入力し、仕様書第30条第1項で定める発注者の休日を除く毎月7日目までに監督員へ報告する。なお、報告方法等については、監督員と別途協議する。

(採水作業の位置)

第6条 試料の採水作業を行う箇所は、下記のとおりとする。

（1）曾我井水源地 たつの市新宮町曾我井字高河原707

(2) 新宮新水源地 たつの市新宮町下野字砂田 6 5 2 - 1

(3) 川向水源地 赤穂郡上郡町上郡字川向ノ 3 - 1

※(上記(1)から(3)の参考総移動距離: 5 3 k m/回)

(4) 第1配水池系、第2配水池系、第3配水池系の末端給水栓の採水位置は、第2条の位置とする。

(試料の採水作業)

第7条 受注者は、発注者が指定(予定)する日(毎月1回)に、別添 水質検査実施計画書に基づく水質検査の試料の採水作業を実施する。発注者が指定する日(予定)並びに採水項目は、事前に発注者が受注者に連絡する。

2 試料を採水するための採水器具は、発注者が別に契約している業者より借り受けた採水器具(クーラーボックス・氷冷材含む)に採水する。採水した試料はクーラーボックスに入れ氷冷し破損防止に留意しながら受け渡し場所まで運搬する。

3 発注者から受注者への採水器具の引き渡しは、発注者が指定する日(予定)の前日までに受注者に引き渡し、発注者はこれを受け取り破損並びに紛失等無きよう保管する。

あわせて、採水器具に付属してある氷冷材を受注者の責任で冷凍し採水時に使用する。

4 採水器具の引き渡しは、赤穂郡上郡町光都3丁目5番1号(播磨高原広域事務組合上下水道事業所)とする。

5 採水後の試料の受け渡し時間は、発注者が指定する日(予定)の13時30分までとする。

6 採水後の試料の受け渡し場所は、第4項と同じとする。

7 試料の採水時、第3条に規定する水質検査にて異常等が認められる場合は、監督員に報告しその対応を協議する。

8 発注者は、第1項に規定する検査結果において異常等が認められた場合は、臨時検査を実施する。その試料の採水作業は発注者が行うことを基本とする。なお、受注者との協議により受注者が採水作業可能と合意した場合に限り、異常等が認められた箇所での採水を実施する。採水器具の受け渡し等については、前各項のとおりとする。ただし、第5項は除く。

(疑義)

第8条 本特記仕様書に疑義が生じた場合又は、定めのない事項が生じた場合は、発注者、受注者協議の上定めるものとする。